

令和4年9月8日

都内私立中学高等学校  
校長  
国語科教諭 殿  
放送部・演劇部・弁論部指導教諭  
関係教職員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会  
会長 近藤 彰郎  
東京私学教育研究所長 平方 邦行  
文系教科研究会委員長 畑澤 正一  
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

## 文系教科研究会（国語）「ワークショップ」のご案内 「朗読で養える力」

新秋の候、先生方には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度より高等学校で新学習指導要領がスタートしました。高等学校国語科の科目名の変更から内容も大きく変化を遂げました。ご存じのように特に「三つの柱」と呼ばれる「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」「知識・技能」をバランスよく指導することが求められています。また、大学入試をはじめ、多様性を求められ変化の激しい社会の中でこれらを授業にどう織りなしていくかの難しさを感じられている先生も多いのではないのでしょうか。

そこで、今回の研修では、このような新しい時代の国語力を踏まえながら、朗読の持つ可能性について、識者の角田明義先生をお招きし、インタビュー形式の講演を行っていただくとともに、指導実演を学んでまいりたいと思います。その中で、授業の目的に応じて「朗読」を授業のデザインの中に織り込む可能性を感じる時間になることと存じます。読書の秋に「温故知新」、朗読の持つ力を先生方と探ってみたいと思います。校務ご多用とは存じますが、多くの先生方のご参加をお待ちしております。

### 記

1. 日 時 令和4年10月7日（金）18：00～20：00（受付17：30～）
2. 会 場 アルカディア市ヶ谷（私学会館）会議室（千代田区九段北4-2-25）  
※ 裏面案内図をご参照ください。
3. 内 容 ワークショップ「朗読で養える力」
4. 講 師 朗読家、明星中学校・高等学校 元教諭 角田 明義 先生

#### 【講師プロフィール】

長く勤務校で教鞭を執り、国語教育や日本文化の奥深さを思索する中で、40歳頃に朗読の可能性に行きつく。勤務時よりNHKのアナウンズスクールが開催するセミナーを長く受講。NHKのセミナー参加者の受講生の中で群を抜く実力が認められ、NHKラジオの「新春・朗読への招待」などでアナウンサー以外では異例の出演を果たす。

退職を機に俳優、社会人、学生などへの朗読の指導を始める。また、ジャンル、時代を問わず短、長編多数の名作の朗読を出版社のオーディオブック配信サービスなどで行っている。その一方ライブワークとして、各種文芸賞を受賞し母である角田房子氏の著書「責任ーラバウル将軍 今村均ー」などの氏の作品のほとんどを音訳サービス・Jの中で「角田房子ライブラリー」として公共図書館などに配信している。



5. 定員 50名（申し込み順 ⇒定員になり次第締め切ります）
6. 参加費 無料（当協会会員各校の拠出金と（公財）東京都私学財団からの補助金で運営しております）
7. 申込方法 9月30日（金）までに東京私学教育研究所HPよりお申込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



東京私学教育研究所 文系教科研究会（国語）




担当：松田・岡沢

TEL 03-3263-0544

【案内図】



■交通のご案内

-  地下鉄 有楽町線・南北線  
市ヶ谷駅（1またはA1）出口
-  地下鉄 新宿線  
市ヶ谷駅（A4またはA1）出口
-  JR中央線（各駅停車） 市ヶ谷駅  
上記改札・出口から徒歩約2分

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点や災害等の事由から、プログラムの変更や中止（延期）となる場合があります。その際にはweb申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。何卒ご了承ください。



ご案内

下記の研修会も現在、参加受付中です。  
詳しくは研究所ホームページをご確認ください。

研究会・研修会	テーマ・内容	日時	会場
生徒指導研究会 「生徒支援のためのリスク マネジメント講座」	講座Ⅰ リスクの評価の方法を 学ぼう	10/19(水) 18:00～20:00	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
	講座Ⅱ 学内の現在のリスクに ついての分析	11/25(金) 18:00～20:00	